

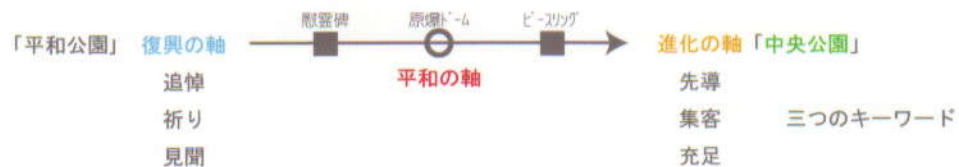


Peace Ring Park
ピースリングパーク

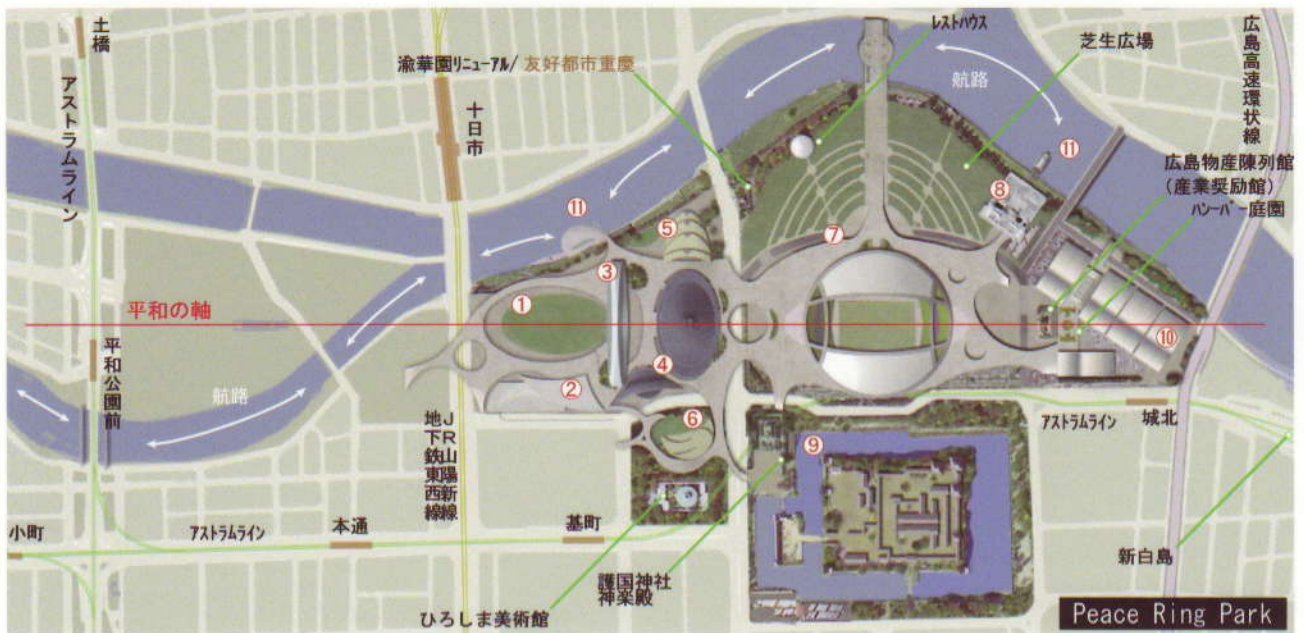
コンセプト 心環しんわ

人と人が出会い、そこから生まれた繋がりが相手を理解しようとする心を育みます。
互いに他の国の実情や文化を知ることにより、争いごとのない世の中への第一歩が始まります。
やがて生まれた小さな環は、大きな環となって平和を愛し平和を築き上げる石杖となるでしょう。
恒久平和とは何か？ 真の恒久平和を世界人類で実現するにはどうすればいいのか？
平和を手に入れる術は、平和を与えられるのではなく自らが平和を実現するために行動することにあります。
被爆後たくさんの方々を支えられ、広島は街は見違えるほど美しい街に復興していきました。
あれから66年経った今、広島にできることは何か？
唯一無二の体験をし、復興からさらなる進化へ、国際平和都市を謳う広島の役割はとても重要なものとなります。
ここ広島の地で小さな環が集まりやがて大きな環へ、人や国との繋がりが心の環となり恒久平和へと向かいます。

復興から進化へと加速する広島の未来へ、被爆後100年を迎える広島市中央公園はその象徴として再整備されます。
コンセプトである心の環は公園のシンボルとして具現化され、広島平和記念公園から繋がる平和の軸を受け入れます。
広島に平和を願うたくさんの人々が訪れ、そこで新たな交流が芽生え、そしてその絆が確実に深まっていくように、
広島の願いを中央公園に、そして「Peace Ring Park」と銘打って広島市中央公園のあるべき姿を提案します。



- 先導 被爆体験都市として、戦災から復興したリーダーとして、また世界中の都市と連携した平和に向けての活動や、中国四国地方の東京としての役割、中枢都市として地方経済の牽引を果たします。
- 集客 メッセコンベンション都市として大規模展示場や国内外の会議、あらゆるメディアを扱う施設、歴史に触れる施設、スポーツ競技施設、音楽・観劇・美術鑑賞の施設、テーマパーク等の施設群を配し、学び楽しめる広島を形成します。また、都心部へ向けての交通網の再構築、商業エリアとの導線を整備した賑わい作り、平和関連施設による情報発信等、世界中からたくさんの人やモノ・情報が行き交う活気溢れる広島を形成します。
- 充足 行ってみたい憧れの街、広島で学び働きたい、永住してみたい等、訪れる人に満足を感じ、暮らす人には喜びと誇りを、そんな魅力に溢れ、人々を惹きつけてやまない広島を形成します。



施設概要

中央公園内

■特徴

各施設は人口地盤やペDESTリアンデッキで結ばれ、下部や地下には大型バスを中心とした大駐車場を整備します。国際平和都市に相応しい大規模国際会議に対応したメッセ機能を備える施設を集約、またエンターテインメント性の高い施設も付帯させ、会議後のレセプションは勿論のこと、広島を訪れる多くのビジネス客、観光客への観光資源を確保します。特に海外からの観光客を惹きつける強力なコンテンツを意図的に集積させます。当然、広島に暮らす人の満足感と質の向上を促す文化施設も整備されます。

オーバルパーク ① 以下 右の画像はイメージです

訪れた人が自由に寛げる多目的芝生広場でイベント時は2万人収容可能。

ライブライラリー ②

広島市中央図書館と映像文化ライブラリーを移設し蔵書数は日本最大級。過去の映像60万本を保存・閲覧可能なNHKアーカイブス西日本を開設。広島センタービルの建て替えに備えてバスセンター機能を現在地から移設。屋上に広島の味や世界中の料理が堪能できる全天候型の展望屋台村。

ピースリング ※P4に簡易図面あり ③

広島から発する平和の象徴のモニュメントであり中央公園のシンボル。リング内部には世界最大級の観覧車を要しゴンドラの定員は20人/1台。観覧車はセンターレス方式とし最上部展望フロアへの到着時間は15分。

グリーンアリーナ大・中 ※現グリーンアリーナの耐用年数経過後整備 ④

最大収容人数18000人・8000㎡の大アリーナは室内陸上にも対応。コンサート・スポーツイベント・式典・展示会等に対応した多目的ホール。

ピースフォアラム ※フェニックスホールは広島交響楽団専用ホールに改造 ⑤

4000人収容の8ヶ国語同時通訳対応国際会議場兼コンサートホール。

サブカルチャーランド ⑥

世界に誇る日本独自のサブカルを結集した展示・体験型テーマパーク。ゲーム・アニメ・漫画・コスプレ・アイドル・ビジュアル系等。

ピースリングスタジアム+芝生広場/友好都市大邱 ⑦

座席数6万人のサッカー専用スタジアムで仮設により8万人収容可能。芝生広場は電気・水道・ガスを埋設しイベントや緊急避難場所に対応。スタジアムと芝生広場を併せて20万人規模の動員が可能。

ひろしまミュージアム/友好都市札幌 ⑧

中世・近世・近代・現代や移民の資料等を収蔵・展示した総合博物館。

平安の世や宮島を大画面映像やハイテク資料で紹介する国際観光施設。

広島城・護国神社 ⑨

大本営が置かれる以前にあった築城時の本丸エリアの姿を再現。大天守はすべて木造で緻密に建て直し東と南の小天守等も復元。

本丸エリア内に広島の近世の資料等を収蔵・展示した博物館を設置。

護国神社を三の丸エリアに移し神楽殿を設置して連日連夜神楽を開催。

広島国際展示場/友好都市バーバー ⑩

総展示面積25000㎡を有する地方都市では屈指の巨大展示場。メインゲートに産業活性化の象徴として旧広島物産陳列館を復元。

世界遺産航路(広島~宮島) ⑪

ルート下の川底の土砂を浚渫し干満に左右されない規則的航路の確保。

50人乗り遊覧船を50台有して3分おきに発着し片道乗船時間は1時間。

基町地区を宮島観光の起点として宮島口に比類する規模に整備。



■特徴

広島市の都心核である紙屋町交差点（シャレオ）を中心に、そごうから基町クレドにかけて、また県庁跡地を含めて商業施設の集積を図ります。百貨店や専門店の周辺に魅力ある娯楽施設や文化施設を配することで、より広域から集客を可能にします。広島の一等地であるこのエリアには高層オフィスビルや高級ホテル、国際都市として国連関連施設を誘致、中国四国地方の拠点として州都を誘致し、それぞれが周辺の就業人口を増加させ賑わいのある都心を構成していきます。またアクセス手段として複数の軌道系の導入・改良を図り、メインとなる広島中央駅からはペDESTリアンデッキやシャレオを経由し都心のあらゆる場所へ移動が可能です。横川方面とは架橋により往来を改善します。平和公園は原爆ドームエリアを爆心地を含む位置まで拡張し、平和の軸線からの景観を向上させます。



広島科学館 ① 以下 右の画像はイメージです

子供文化科学館を移設し、子供図書館や展示・体験コーナーなど施設を拡張・充実。

キッズワールド(複合ビル) ②

キッズニア等の就業体験施設やアンパンマンミュージアム等のテーマパーク。

新広島センタービル ③

バスセンター機能を省いて建て替え、後にそごう等の百貨店やアーク等の専門店が再入居。

商業ビルA(複合ビル) ④

高島屋・大丸等の百貨店と専門店を誘致し、劇団四季の常設劇場を併設。

商業ビルB(複合ビル) ⑤

低層部に専門店、上層部に都市型シネマコンプレックスと大・中・小の劇場。

シルクドゥソレイユ/友好都市モントリオール ⑥

浦安のディズニー隣接地に次ぐ国内では2番目となる常設会場。

オフィスビルA(複合ビル) ⑦

高さ180mのビルの高層部にはセントレジス・リッツカールトンクラスの超高級ホテルを誘致。

オフィスビルB(複合ビル) ⑧

高さ160mのビルの低層部にはRCC等が移転、高層部は外資系高級ホテルを誘致。

広島国連ビル ⑨

海外や国内にある機関・国連大学を集約し、国連自らを改革する研究施設も新設。

州庁舎 ⑩

中国四国地方の行政の中心的な役所。

相生通り(紙屋町交差点~八丁堀交差点) ⑪

トランジットモール化を図り、EVバス・EVタクシー・LRT以外の乗り物を規制して大気のクリーン化。

ビルの低層部には商業店舗を誘導し、広い歩道には緑化とベンチ等を配した買物公園に改良。

平和公園(北側) ※長期展望を基にし該当地権者と同意後に段階的に整備 ⑫

原爆ドーム周辺の公園範囲を拡張し、新たに公園内に加わる爆心地には新モニュメントを建造。

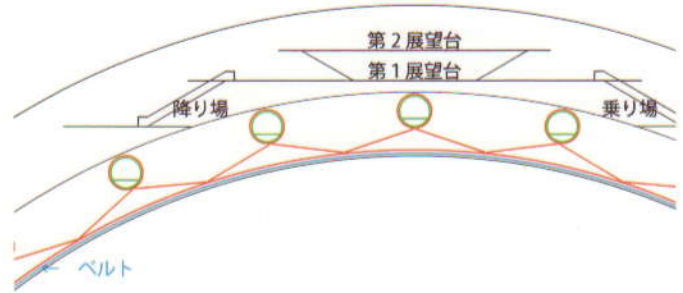
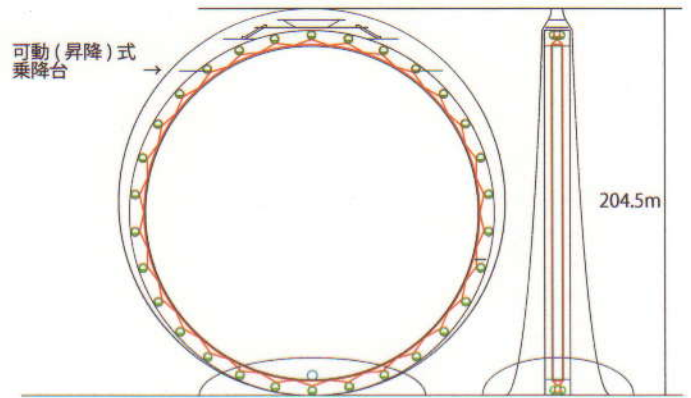
現資料館から修学旅行や学習用のための展示物を分離し、専用ホールを含む子供分館の整備。

諸事情により現資料館にて公開できない展示品や公開しきれない大量の資料を一般分館で展示。





2045年 広島市の都心のイメージ



ピースリング 立面図

現状

改善点

■広島が直面する課題

広島が取り組むべきこと

日本では人口減が進みながらも、大都市圏においては人口が増加する傾向にあり、中核都市と他の都市では今以上に開きが生じることとなります。広島は中核都市として生き残るが消えていくかの瀬戸際に位置し、これから迎える危機を意識した魅力的な街づくりを進めていかなくてはなりません。魅力ある街づくりには都心の整備が最重要課題であり、中央公園はその広大さと地理的な観点からも都心再開発の核となるべき事業になります。故に中央公園整備の方向性が広島の将来を左右すると言っても大袈裟な話ではなく、長期的視野にたつて必ず成功させなくてはなりません。また、大幅な人口増が見込めない現在、国際平和都市としてより多くの来訪者を受け入れ、都市の活性化を図る必要があります。国内からはもちろんのこと、今まで欧米に偏っていた来広者を 近くて膨大な人口を抱える中国に向けてアピールすることも必要になるでしょう。中央公園を含む広島の都心は、短時間の観光やショッピングだけでなく、全体が長期滞在可能な巨大集客施設として機能しなくてはなりません。

広島イメージ戦略の課題と改善策

広島は中核都市として発展してきましたが、原爆という強い負のイメージが、発展を阻害しているという影響は少なからずあると思います。中核都市の発展には、都市の名前に聞いただけで「何か楽しそうだから」といった抽象的なイメージを連想させることはとても大切なことであり、華があるとも言えるべきか、横浜・福岡然り、成長し人が集まる都市では、このイメージが人を惹きつけ街に賑わいをもたらしています。人類最初の原爆が落とされたヒロシマ、世界的な知名度を誇るHIROSHIMAは、多数の人が亡くなり街は破壊され放射能にも汚染されました。それだから広島は有名な都市なのか？ いや、確かに今まではそうでしたが、これからは逆の発想、違う視点でも広島を発信すべきなのです。広島は復興を果たしたから有名なんだ、あれだけの悲惨な状況から美しい街を作り上げた広島の奇跡を広島人のチカラを発信すべきなのです。働き学び憩う市民には笑顔が溢れ、若い人が集い街は賑わ、今や世界をモードするという事実を都市のイメージとしてすり込むべきでしょう。中央公園には、平和公園にある負のイメージの代表である原爆ドームに加えて、新たな顔として巨大な心の環、ピースリングを設置します。今まで広島の紹介と言えば原爆ドームのアップでしたが、これからは発展を続ける街並みと広大な芝の広場、その中心にはピースリングが、慰霊碑前で追悼する人の姿の先には、原爆ドームだけではなく、広島の進化の象徴となる巨大な心の環が映し出されることになるでしょう。平和を祈るイメージだけでなく、復興を果たし進化する姿を具現化したリングは、躍進する新たな広島の顔として都市のイメージアップに繋がります。新たに加わったイメージが、恒久平和実現のための拠点に加え、沢山の人々を引き寄せる華のある広島に繁栄をもたらすことになるでしょう。

中央公園の再整備により考えられる波及効果

現在、該当する敷地内に、商工会議所・PL教団・護国神社駐車場・公営アパート等があり、歪な形でスケールメリットを生かしていません。まずは公営住宅を吉島地区等に移設・集約し、他の施設についても移転先の確保を 長期的視野にたち段階的に行っていく必要があります。また計画に着手するにあたり、全体の中の一部を考える(旧市民球場跡地のJパのような)のではなく、エリア外をも巻き込んだ構想、10年先、20年先の計画だけではなく、50年以上先の広島のあるべき姿までもが描かれたグラントビジョンを提示していくことが重要です。そうしてできた計画案は、市民と夢の実現に向けて意志を共有することになり、ゆくゆくは地権者等を説得させる材料にもなります。次は広島の都心に向けてのアクセスですが、広島駅から、空港から、高速道路から、と、どれも満足とは程遠い現在の整備状況です。都心は広島で暮らす人、広島を訪れる人、様々な人がそれぞれ身近な交通手段を利用して最もアクセスしやすい場所であってはなりません。ストレスのないアクセスの実現という交通機関の再構築は、広島活性化のためにも中央公園整備を起爆剤として平行し進める必要があります。全国的に都心が中心駅に向け旧繁華街から移動していく中、広島駅から都心に向けての大量輸送の速達化は最も重要な懸案事項です。現都心を寂れさせることなく、より発展させ、広島駅周辺と共栄を図る、役割の異なる広電のLRT化とともに進めていくべき事業です。空港からのアクセス整備はJRに頼ることなく県で行い、沿線となる東広島市の広大な土地には、狭い広島では誘致不可能な産業を集積させる、東広島に都市圏人口の増加の一翼を担わせることでアクセス線の収支を正常化し、先細りの広島都市圏全体の底上げを図ることに投資します。そして高速道路の整備は、都市高速道路の整備によって流通の円滑化や産業の誘致が進むことは当然として、広島近郊に無い観光資源、特に今や国内外でも欠かせない温泉観光地へのアクセスにおいて、平和公園・中央公園を起点とする都市型観光とリンクしやすくもします。最後に、広島には子供が楽しくて学べる場所が少なく(あっても内容も規模も中途半端な施設が多い)、より充実した施設が必要です。次世代を担う子供に夢を与え可能性を広げる、成長を手助けすることは中央公園の理想的役割、恒久平和実現への原点でもあると思います。